

調査年度	平成 24 年度
調査タイトル	地下水資料収集業務
<p>1 調査の目的</p> <p>本業務は、国土調査法第 2 条第 1 項で規定する水調査の一つとして行うもので、全国の主に深度 30m 以上の水井戸について、井戸掘削時に得られた地質情報、揚水試験で得られた帯水層情報、水質検査結果といったデータを収集・整理するとともに、数値化を行い、地下水に関する基礎資料として整備することを目的とする。</p> <p>2 調査の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 井戸資料の収集・整理 平成 23 年度調査以降に設置された全国の井戸で、主に深度 30m 以上の水井戸 500 本以上について、掘削時の資料を収集し、個票記載要領に基づき井戸資料として整理する。 ・ 井戸資料の検証 井戸資料の客観性、精度、信憑性について、既存資料をもとに検証を行う。 ・ 井戸資料の数値化と集計 井戸資料について、貸与するデータ数値化ソフトを用いてパソコンにより数値化し、電子データを作成する。 ・ 公開用データの作成 表計算ソフトにより、数値化データから個票記載要領に沿って公開用に必要な項目を抽出・加工し、貸与する過年度の調査結果と結合させ、都道府県別公開用表データと地方別 GIS 公開用データを作成する。 ・ データの格納 数値化された全電子データを電子媒体に格納する。 ・ さく井工事実態調査 井戸の施工の実態及び地下水利用の実態を明らかにするため、今回調査を行う井戸及び過年度に調査した井戸の中から合計 1,000 本以上の井戸を抽出し、さく井工事の実態調査を行う。調査結果から深度別、井戸口径別等により集計を行い、報告書にとりまとめる。 	
<p>■担当課</p> <p>国土交通省国土政策局国土情報課</p>	